ﾌﾘｶﾞﾅ ご氏名	キノシタ　タケシ 木下　健司
企業・団体名	キノシタファーム
所属 （企業・団体の）	
役職	代表

ご略歴	21歳大学卒業後サラリーマンとして営業を中心に従事し、29歳時に就農。大手製紙会社での営業経験等を活かし、高品質なミニトマトを周年出荷という体系を強みに販路を拡大。大阪若手農業者の4Hクラブの会長も歴任し、大阪府の農業系委員会などでも積極的に儲かる農業を提唱している。 キノシタファームの代表として、現在も規模拡大を視野に入れ様々なことに挑戦中。
専門および 得意な分野・研究	
セミナータイトル	高品質果菜類の生産
セミナー概要	岸和田市、和泉市に約5500㎡のミニトマトを生産、販売。バッグ栽培という特殊な栽培方法にて年間出荷可能に。通年出荷と年間糖度安定の高品質での栽培を武器に有利販売を行う。ミニトマトも「アマメイド」というブランド化も実施。大阪唯一のミニトマトブランドと観光農園事業も展開予定。
ご講演中のキーワード	販路、70～80%、周年出荷、都市農業、グループ化
本セミナーで 習得できること	ブランド化の目的、販路開拓についてのキノシタファーム進め方、事業の多角化する為の方法と目的について